



特定非営利活動法人
伊勢原市
手をつなぐ育成会

みらい

発行日 平成18年 6月 19日
発行者 特定非営利活動法人
伊勢原市手をつなぐ育成会
法人理事長 大杉 あや子

理事長挨拶

うっとうしい梅雨の季節となりました。世界中が注目しているワールドカップも始まりました。そして、4月から「障害者自立支援法」がスタートしました。

自立支援法による新たな障害程度区分は、知的障害者の利用できる福祉サービスを決定づけるものです。しかし、知的障害者の多くが低い障害程度区分に集中し、利用できるサービスが限定され、また、事業者の職員数削減によりサービスの質も低いものとなるのではないかとされています。先日6月6日、日比谷野外音楽堂で日本知的障害者福祉協会主催の緊急集会があり、5500名参加（育成会、各障害者団体、家族、施設関係・・・そして自民党国会議員42名＋同秘書36名）のもと福祉サービスの確保を求める緊急アピールがありました。

- ・障害程度区分の抜本的な見直し。
- ・グループホーム等の居宅サービスの経過措置を設けられたい。
- ・所得保障の確立と諸手当の拡充を図られたい。

現在、署名活動が行われています。

5月29日は、特定非営利活動法人としてはじめての総会を開催致しました。当日は、長塚伊勢原市長、大川市議会議員、岩崎県議会議員、岩崎保健福祉部長、長谷川社会福祉協議会々長、身体障害者福祉協議会代理、ボランティア連絡協議会々長のご出席を頂き、正会員50名による総会でした。昨年迄と少し形式が変わりましたが、17年度の事業報告・収支報告、18年度の事業計画、及び収支予算、事務局設置規定について、資産管理規定について等の報告があり、2～3の質問がありましたが、スムーズに議事が終了致しました。法人として、まだまだ、手直し、不具合な所がでてきておりますが、みんなで検討しながら確立して行かなければと思っております。更なるご支援、ご協力をお願い致します。

県育成会からのお知らせ

◎今年度から県育成会の理事が、青木光枝さんから湯淺貞子さんに替わりました。

◎第44回神奈川県手をつなぐ育成会大会
平成18年10月24日(火) かながわ県民センター

神奈川県本人の会希望 第9回 本人シンポジウム

- ・日 時 平成18年7月30日(日) 午前10時から午後4時まで
- ・会 場 かながわ県民センター(横浜駅西口)045-312-1121(代)
- ・内 容 分科会、全体会、交流ビンゴ大会
- ・参加費 1000円(弁当代ふくむ)
- ・申込先 湯淺(電話・FAX 93-1060)
- ・締 切 平成18年6月30日(金)まで

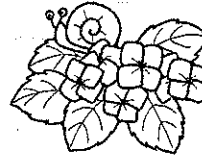
育成会 会員活動

施設見学のお知らせ

育成会活動の一環と致しまして、施設見学を計画いたしました。
皆様多数ご参加下さい。

記

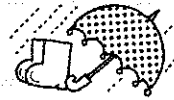
- ・日時 平成18年7月31日(月)
- ・見学先 社会福祉法人 すぎな会 (すぎなの郷、つくし、愛育寮)
厚木市小野2136
- ・集合場所 伊勢原市市役所駐車場
- ・時間 午前9時30分集合



- * 車で分乗して行きます。
- * 参加される方は小野 (93-4698) まで申し込み下さい。

島原 手延べそうめん、冷麦の

販売のお知らせ



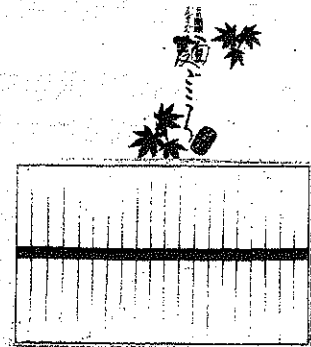
今年もそうめん、冷麦の季節となりました。育成会では、おいしいと、好評の長崎島原名産のそうめん、冷麦を販売致します。販売手数料が育成会の収益となりますので、ぜひ、ご家庭で、またご贈答品としてもご利用頂き、ご注文頂ければ……と思っております。よろしくお願い致します。

* 手延べそうめん(麺ごころ=化粧箱・50g×36束)

1箱4,200円 を⇒ 2,800円 で販売

* 冷麦(ひやむぎ・麦作=化粧箱・150g×10束)

1箱3,675円 を⇒ 2,500円 で販売



ご注文は、小野(Tel、Fax 93-4698)又は事務所(Tel、Fax92-6125)まで



ドリーム近況報告



新年度を迎え早3か月がたち、ドリームでは新たに1名の利用者さんを迎えました。総勢38名の利用者さんに対し職員も1名増員し8人で対応しております。作業所内で利用者さんには3グループに分かれて活動しておりますが、各グループとも満席の状態で、賑やかさは以前にも増したとおもわれます。

さて先月は新年度初となる徒歩遠足が実施されました。新人利用者さんには初遠足ということで皆互いに期待と不安を胸に、平塚市土屋にあるびわ青少年の家の近隣を散策しました。木々が生い茂り花々が咲き誇る自然豊かな道中で、勾配もきつく久しぶりの遠足ということもあり心配な面もありました。しかし新人さんを先輩の利用者さんが手を取り励ますような微笑ましい光景もみられ、互いに助け合いグループで一丸となって進んで行く様に、大きな力と可能性をあらためて感じさせられました。

ドリームが、こんなに素晴らしい力と可能性に満ちた利用者さんの活躍・成長の場となるように、我々職員一同今までにもまして努力し、利用者さんと共に漸進してまいりたいと思います。



《ともしびショップ “みかん” より》



傘の手放せない日が続きます。店内のガラスケースの上には紫陽花の花が飾られるようになり、メンバーの仕事も接客や食器洗いより窓拭き・床みがきなどの時間が多くなりました。

厨房では毎週火曜日～金曜日の4日間お弁当も作っています。野菜をたっぷり使った数限定の「日替り定食」また、コーヒー、紅茶に「黒蜜きなこのロールケーキ」はいかがでしょう？ 電話でのご予約もお待ちしております。(090-1257-1399)

ご来店の際は、メンバーの「いらっしゃいませ！」の大きな声をお楽しみに。

(5月16日～28日までの10日間 体験希望の実習生を受入れました。)

☆ 6月30日(金)は臨時休業いたします。



事務局だより

【地区連絡員の紹介】

『みらい』第1号の法人の組織図でお知らせしましたが、育成会会員の今までの地区役員に代わり地区連絡員を設置し、主に緊急時の電話連絡等をして頂きます。各地区の連絡員(正会員、一般会員別)は次の方々です。どうぞよろしくお願ひします。

正会員 (敬称略)

〈伊勢原・池端・岡崎・板戸〉小林ツキ子
〈太田—小稲葉、下谷〉松野幸代
〈成瀬—下落合、東成瀬〉加藤勝

〈比々多・高部屋〉中島嗣治
〈太田—沼目・桜台〉鹿島好子
〈成瀬—高森、高森台、石田〉森谷義雄

一般会員 (敬称略)

〈伊勢原・東大竹・岡崎・八幡台〉市川美智子
〈成瀬—下落合、東成瀬、高森、高森台〉青柳みどり
〈太田〉廣田礼子 (桜台) 田中由紀子

〈池端・板戸・子易・大山〉小林孝男
〈成瀬—石田、栗窪〉水野建司
〈比々多〉大貫ひろ子 (高部屋) 奥平彰二

【活動報告】

- 5.20 特定非営利活動法人「福祉サービスひまわり」設立パーティ(飯島)
- 5.24 障害者団体連絡会打ち合わせ(大杉)
- 5.26 県育成会総会(長谷川、青木、湯淺) 民生委員推薦会(大杉)
- 5.28 伊勢原市身体障害者福祉協会総会出席(中島)
- 5.29 平成18年度通常総会
- 6.2 ボランティア連絡協議会総会出席(大杉) 障害程度区分判定審査会(大杉)
- 6.9 伊勢原養護学校評議員会(大杉)
- 6.19 平成18年度会員報告会



もっとゆっくりゆったり、そして安全社会に！

日本には春夏秋冬と本当に美しい四季があり、更に二十四節気があります。六月二十一日は二十四節気の一つの「夏至」でこれから夏を迎えるということです。どくだみの花が近づく夏を知らせてくれます。近時世の中慌ただしくなるばかりで、季節の折々をゆっくり味わうまもなく日々流れていきます。それもそのはず現代は技術の進歩と人の飽くなき欲求によってもたらされた高速社会(①高速情報社会=特にインターネットによる有害情報に問題②高速消費社会=物が大量、多種に次から次へあふれ出る③高速移動=列車も飛行機も車もより速くを旨とする)に加えて、経済優先の競争社会が加速しているように思います。情報があふれ物があふれ車があふれ、こんな社会が人に幸福をもたらすとはいえるのでしょうか。個々人がよく整理して活用すればいい点も沢山あるでしょう。しかし人間そんなに強くないし、環境には大いに左右される生き物だと思います。高速社会、競争社会が進めば進むほど世の中は落ち着きを無くし慌ただしいストレス社会になり、事件や事故が起きやすい社会になっていくと思います。こんな社会では人は自分を守ることを考え、他人への配慮や思いやり、まして福祉の心など持ちにくい状況にならざるを得ないのではないのでしょうか。そんな中、頑張っている人々も多勢いることも承知しています。

今、教育の問題が色々議論されています。教育の基本は親だと言われますがそうでしょうか、社会の状況が大きいと思います。「子供は強く抱きしめ、そっとおろして歩かせる」と言っています。その通りでしょう、しかし親がそういうことをするようになるゆったりと落ち着いた社会づくりが大切ではないのでしょうか。

今のまま社会が進めば人間の破壊、環境の破壊は避けられないと思います。こういう風に思うのは私一人だけでしょうか。この考えは私としては10数年来の持論です。一人一人の努力や実行も大切です。しかし「みらい」の子供のためにもっとゆっくりゆったり、そして安全な社会づくりのため、世界の又日本のリーダーは勿論のこと、すべての人々が危機感を持って対応してほしいと心から願うばかりです。

(事務局長 飯島 哲郎)